

鉄道で分断されている東西のまちを一体化する道路の整備について

市では、「東村山駅周辺まちづくり基本構想」の実現に向けて、まちづくりを進めています。その中で「踏切の除却」は都が連続立体交差化計画として、「鉄道沿いの道路」は市が鉄道付属街路計画として、平成24年10月に都市計画を定め、現在、都市計画事業の認可取得に向け、測量作業が進んでいます。



第16回東村山駅周辺まちづくり協議会の様子

また、「東村山駅周辺まちづくり基本構想」では、まちの一体化を進めるために東西方向の道路整備の考え方も示しています。この東西方向の道路については、どのような役割が必要かなど、東村山駅周辺まちづくり協議会での意見交換や、都市計画審議会での報告を踏まえて検討を進めてきました。

今後は、これらの経緯を踏まえ、「まちを一体化する道路交通ネットワーク」の形成に向け、関係機関と協議を進めていきます。

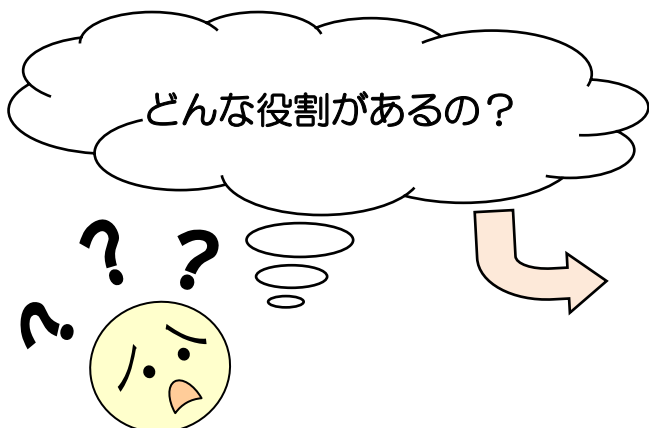
- 東口と西口の駅前広場をつなぐ連絡通路は、いつでも、人が行ったり来たりできるようにしてほしい。
- 人や自転車が通れる道をできるだけ多く作ってほしい。

- 買い物が便利になるように、東西方向の道路を整備してほしい。
- 美住町と本町をつなぐ道を作ってほしい。（跨線橋付近）

など、協議会では沢山の意見が出されました！

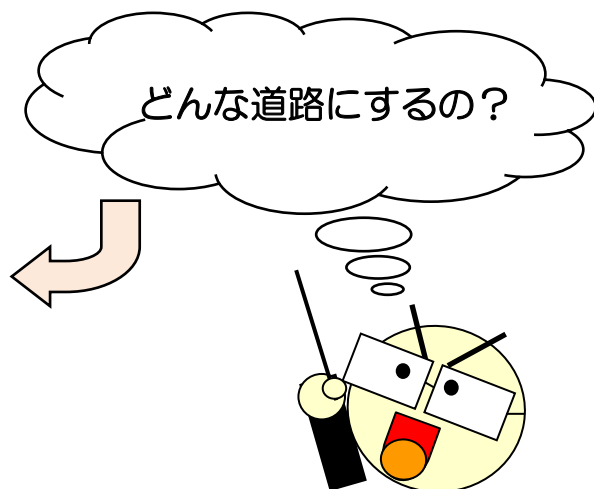
鉄道で分断されている東西のまちを一体化する道路交通ネットワーク 「東西横断道路の整備の考え方」

どんな役割があるの？



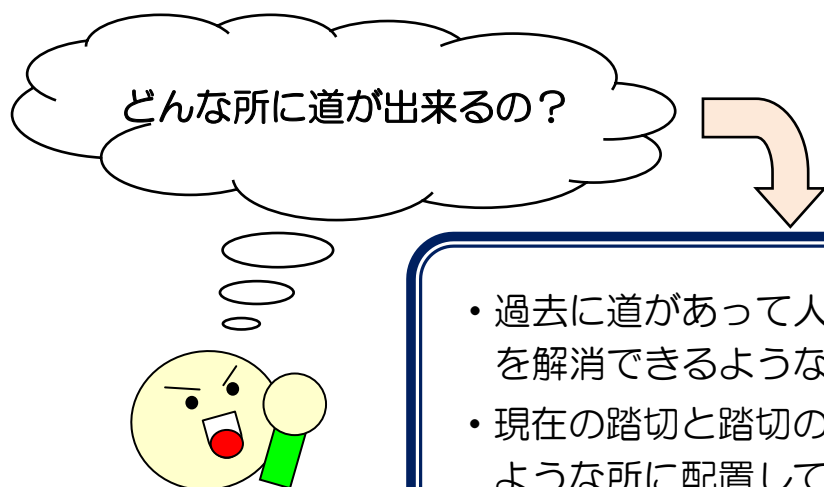
- ・沿線地域に住んでいる方々の生活が便利になるような役割を持たせたい。

どんな道路にするの？



- ・救急車や一般の車が通れる幅を確保した道にしていきたい。また、高架下に整備するので「高さ」も十分確保したい。

どんな所に道が出来るの？



- ・過去に道があって人が行き来出来た所や、行止り道路を解消できるような所に配置していきたい。
- ・現在の踏切と踏切の間を目安に、車が行き来できるような所に配置していきたい。

今後も、東村山駅周辺まちづくりの状況・動向は、このニュースでお知らせしていきます。東村山駅周辺での「こんなところが良い…」、「こうすればもっと良くなるのに…」など、ご意見ご要望がありましたら下記までどうぞ。

問合せ先：東村山市本町1丁目2番地3 東村山市都市環境部まちづくり推進課

電話：042-393-5111（代表）内線 2793 FAX：042-397-9438

メール：machi@m01.city.higashimurayama.tokyo.jp

URL：http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp

トップページ→市政情報→まちづくり・都市計画→まちづくりの取組み

→東村山駅周辺まちづくり